

脳外触診セミナー

～臨床の**ヒント**になることから～

【 **二重**課題について 】

二重課題の特徴と知見

2026年**2**月**11**日(水)

20:00～**21:00**

脳外臨床研究会 山上拓

二重課題を臨床で用いていますでしょうか？

私は、疾患問わずにリハ診療に用いています。

一般社会での二重課題と聞かれると、皆さんはなにを想起しますか？

二重課題の目的は？

日常生活は二重課題がほとんど！

二重課題の目的:

脳の機能を複数はしらせるため

二重課題をやってみましょう。

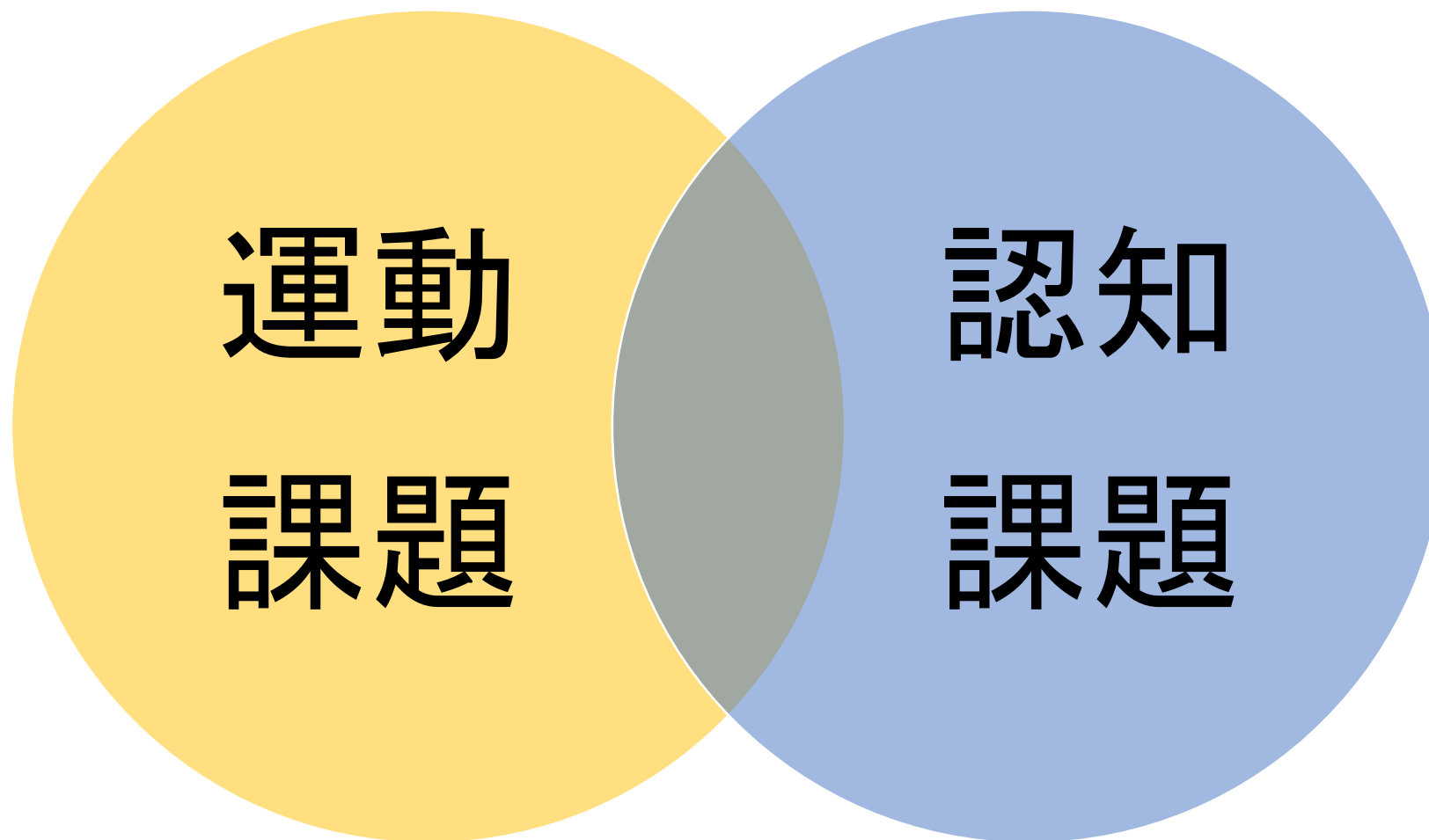
干涉効果

「二重課題だから良い」
だけではなく

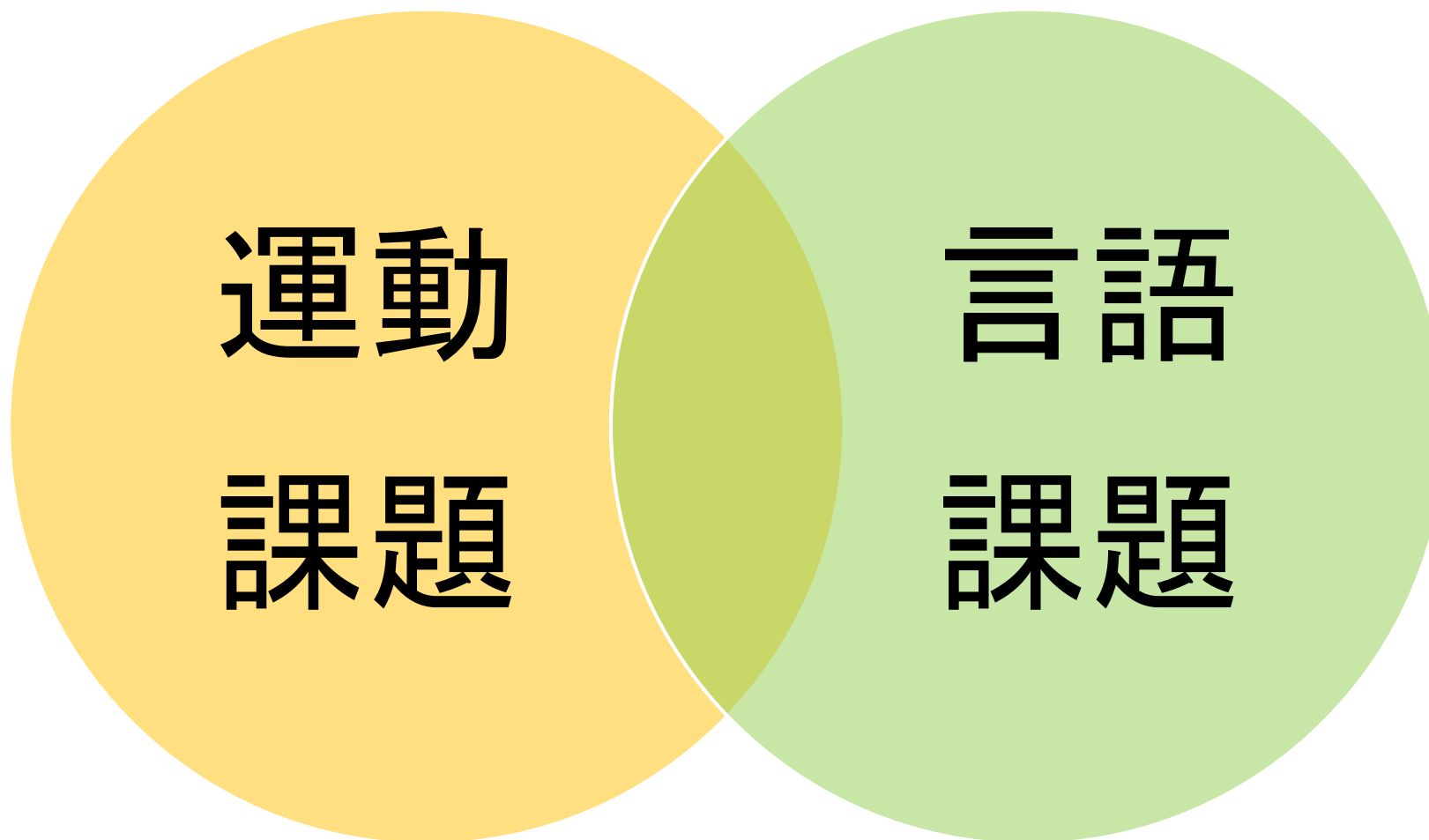


○「その人にとって必要なのは二重課題か！？
どんな二重課題が必要か！？」

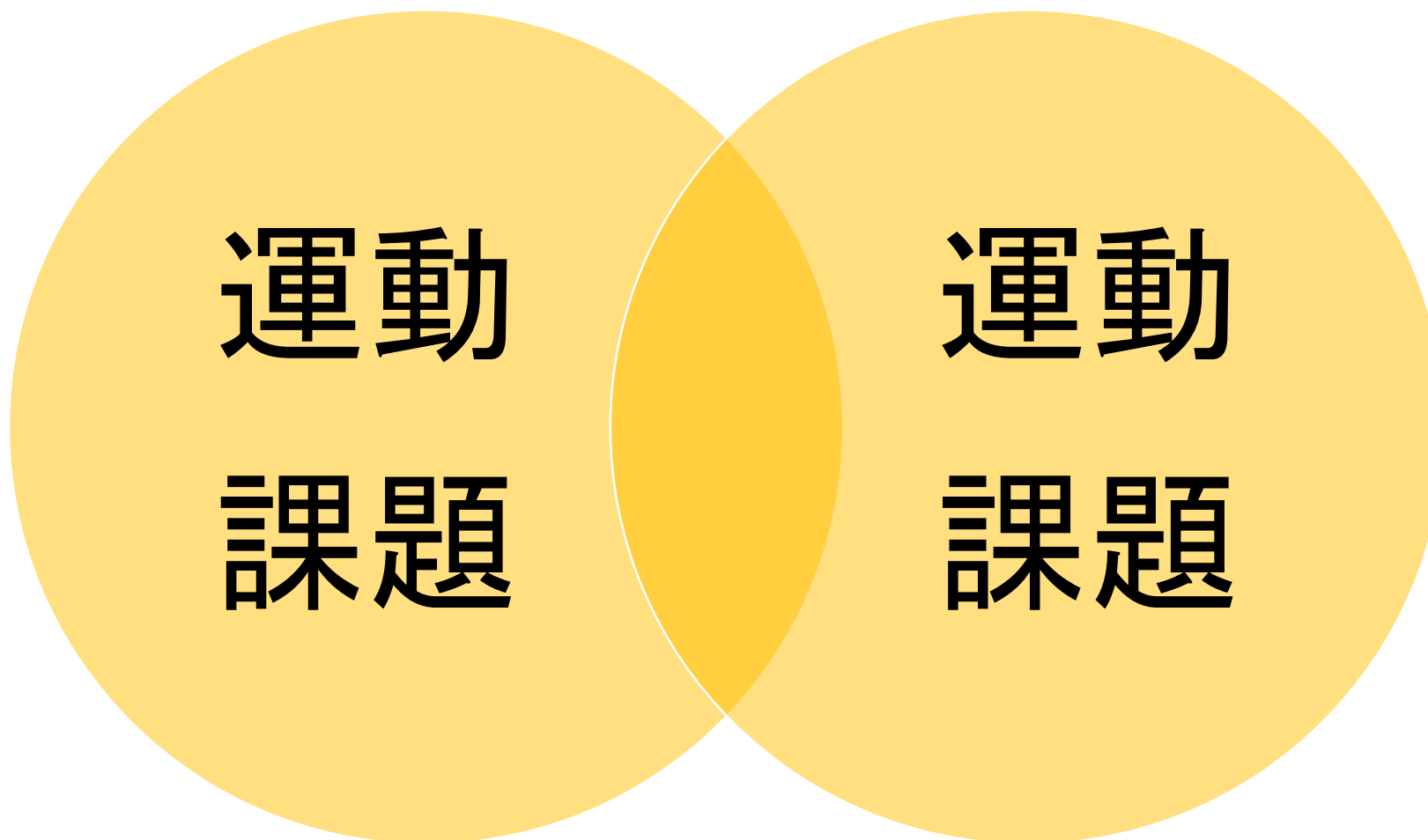
二重課題のバリエーション



認知課題＋運動課題：どんな課題があるますか??



言語課題＋運動課題：どんな課題がありますか？



運動課題＋運動課題：どんな課題がありますか？

認知課題で主に活動が確認される部位

運動課題で主に活動が確認される部位

二重課題の特徴としておさえておきたいこと

前頭前野

前帯状皮質

運動前野・補足運動野

頭頂連合野

一次運動野

小脳

脳卒中と二重課題の関係は？

脳卒中と二重課題で伝えたいこと

- ① 二重課題で前頭前野が過活動した脳卒中患者さんは歩行の自動性が低下している
「歩行が認知課題化している」状態
➡いかに、自動性を意識してプログラムを考えられるか！？
- ② 運動関連領域も同時に賦活（SMA・PMC）の活動が増加
「歩行の制御において負荷が上昇している」状態
➡歩行練習の方法にも工夫が必要か！？
- ③ 脳活動が増加していることと引き換えに歩行能力としては低下している結果。
特に、歩行速度低下、歩幅減少となっている。皮質の非効率が示唆される。

脳外触診セミナー

～臨床の**ヒント**になることから～

【 **二重**課題について 】

脳皮質の特徴と臨床への繋ぎ

2026年3月11日(水)

20:00～21:00

脳外臨床研究会 山上拓